

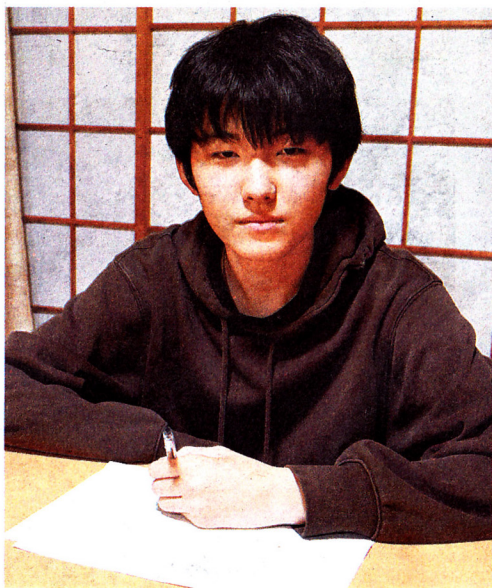
国際数学五輪 再び挑む

深志高の狩野慧志さん

目標は金メダルと満点

松本深志高校2年の狩野慧志さん(16) 〓 松本市寿北3 〓 が、国際数学オリンピック(IMO)に2年連続で日本代表として出場することがこのほど、決まった。狩野さんは「最低限、金メダル。できれば満点を取りたい」と目標を語っている。(真田尚子)

65回目となる今年のIMO あと1点で金メダルに手がOは、7月11〜22日に英国 屈く成績だったことから悔のバースで開かれる。狩野 しさもあり、今回は「金メダル」をまず目標に掲げ、
さんは昨年、千葉県で開かれた第64回IMOで見事銀メダルを獲得した。だが、
点」獲得も目指す。



今年の予選には、国内約8000人の中高生が出場した。狩野さんは予選出場者のうち、成績上位200人程度が進める本選で見事1位になり、昨年以上の好成績を収めた。本選の上位30人が参加できる選考合宿で上位6人に入り、2年連続の代表となった。

大会に向け、狩野さんはオンラインでIMOの過去問や米国のIMO選考合宿の問題などを解いている。机に向かって勉強するだけでなく、時間があれば頭の中で問題について考えることも多いという。「イギリスが開催国というのは楽しみ。昨年はほかの国の人とあまり話せなかったのいろいろな話したい」と交流も楽しみにしている。

2年連続で国際数学オリンピックに出場する狩野慧志さん